## ワード文書へのルビのつけ方

2016. 12. 10

作品のなかで、ルビをつける際の方法を説明します。 ルビをつけるつけないは、個々の判断によることになります。

段落設定で「行間を固定」する。

段落設定で「体裁」タブ(小見出し)の[文字の配置]欄で、「下揃え」の設定をする。

(最初の原稿にルビをつける)

ワード2007、2013の場合

- 1) 候補の文字: 例えば「海嶺」を選択
- 2) ホームのメニュー→「亜」を選択
- ルビの画面が現れるので
  「かいれい」と入力→OK でルビがつけられます。

(割付後の原稿にルビをつける):割付内容確認の際 割付原稿にルビをつける場合は、上記の3)の際に <u>ルビのポイントを「4」に指定し、OK としてください。</u> ポイントのサイズ「4」はメニューにありませんので、既定の ポイントサイズの数値を消去し、半角で「4」と入力し、OK と してください。

 ◎ 行間を、ページレイアウトの「行送り設定」に合わせ「固定」してください。→「27 字×25 字の 場合『13.85 ポイント』に固定」する

◎ワード ルビと文字の間隔を調整したい

(海の作業では)

- 1 行間を固定値にする。「13.85 ポイントにする」
- 2 ルビを打つ。→4ポイント

3 shift+F9 を押す。

4 {EQ ¥\* jc2 ¥\* "Font:Century" ¥\* hps8 ¥o¥ad (¥s¥up6 (-),a)} 半角文字で後ろの数字を「6」に修正する。

5 shift+F9 を押す。 以上